

企画展

昭和のくらし

2015年

5/14
(木)

6/16
(火)



講演会 (事前申込み制)

■モダンガールに学ぶ「温故知新」

講師：浅井 カヨ氏 (日本モダンガール協会代表)

日時：6月13日(土) 14時～(約90分)

定員：50名

申込み期間：5月14日(木)9時30分～

※定員に達した時点で受付終了

申込み方法：当館HPの専用申込フォーム

※企画展受付での申込みも可能です。

博物館見学ツアー (事前申込み不要)

企画展・常設展の解説や収蔵庫見学

日時：5月18日(月)～22日(金)

15時～(45分程度)

参加方法：15時に企画展受付にお集まりください。

マクラメ編みの小物作り (事前申込み不要)

日時：5月30日(土)、6月4日(木)

13時30分～15時30分

定員：各日15名(希望者多数の場合は抽選)

参加方法：13時30分に企画展受付にお集まりください。

ギャラリートーク (事前申込み不要)

当館学芸員による展示品解説

日時：6月3日(水)、6月11日(木)

15時～(40分程度)

参加方法：15時に企画展受付にお集まりください。

※全て参加費は無料です。
詳しくは当館HPをご覧ください。

東京家政大学博物館

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1

TEL 03-3961-2918

<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/hakubutu/>

「開館時間」9時30分～17時

「休館日」日曜・5/17は開館

「開催場所」東京家政大学内・百周年記念館5階展示室

「下車駅」JR埼京線「十条駅」徒歩5分

都営三田線「新板橋駅」徒歩12分

入館無料



企画展

昭和のくらし

2015年

5/14
(木)

6/16
(火)

第一部 昭和の家事

- ・食 台所用具と日常の食卓 / 本学の食物調理実習
- ・衣 和裁と洋裁 / 衣類の整理
- ・家庭看護 他



第二部 流行と都市文化 — 女性の装いを中心に

- ・季節の装い
- ・銘仙の着物
- ・時代の先をゆく洋装 他

一九二六年、東京は関東大震災からの復興のさなか、昭和という新たな時代を迎えました。

家庭を快適かつ経済的に切り盛りする主婦として、また街では新たに生まれた文化や流行を伝えるイメージとして華やかに活躍した女性たち。

本展では、そうした女性の姿を通して昭和初期の東京のくらしをご紹介します。

世代によっては懐かしく、あるいは新鮮に映る当時の生活用品や衣服をお楽しみください。

講座のお知らせ

当館館長 若林繁 (造形表現学科教授) の専門は仏像です。今回の講座は満を持して館長の登場です。

■仏像入門 — 仏像の種類とすがた —

仏像を拝観する際に、まず知らなければならないこととはどのような仏像なのか、その種類を見分けることです。仏像の種類は多くありますが、大きく「如来」「菩薩」「明王」「天部」「肖像その他」に分けることができます。それぞれのすがたについて写真を見ながら解説します。

- ・5/30 (土) 「如来」のすがたと造形
- ・6/ 6 (土) 「菩薩」のすがたと造形
- ・6/20 (土) 「明王」「天部」のすがたと造形

[時 間] 各回 15:00 ~ 16:30

[定 員] 各回 50 名

[申込期間] 5/14 9:30 ~

※定員に達した時点で受付終了

[申込方法] 当館HPの専用申込みフォーム

または企画展「昭和のくらし」受付

※詳しくは当館HPをご覧ください。

[開催期間] 2015年5月14日(木)

~6月16日(火)

[開館時間] 9時30分~17時

[休館日] 日曜日(5月17日は開館)



※JR埼京線十条駅(北口)より十条門まで徒歩5分

※十条門より博物館まで徒歩3分

※正門におまわりいただくと分かりやすいです。